

基盤地図情報作成検査ツール バージョン 1.27 更新記録

2009/04/28
有限会社ジオ・コーチ・システムズ
<http://www.geocoach.co.jp/>
info@geocoach.co.jp

1. 基盤地図情報XML作成

メニュー[基盤地図情報 XML 作成]で、シェープファイルの DM 分類コードが 5 桁の場合、エラーメッセージをレポートして、XML には要素[DM 分類コード]を出力していませんでした。5 桁の場合も、そのまま XML に出力するよう変更しました。

メニュー[基盤地図情報 XML 作成]で、等高線などデータ数が多すぎて、ひとつのシェープファイルにできない場合に対応しました。シェープファイル名が「等高線_1.shp」「等高線_2.shp」など、地物名の後にアンダーバー「_」があれば、シェープファイルが複数個に分割されているとして処理します。アンダーバーの後の文字列は任意です。

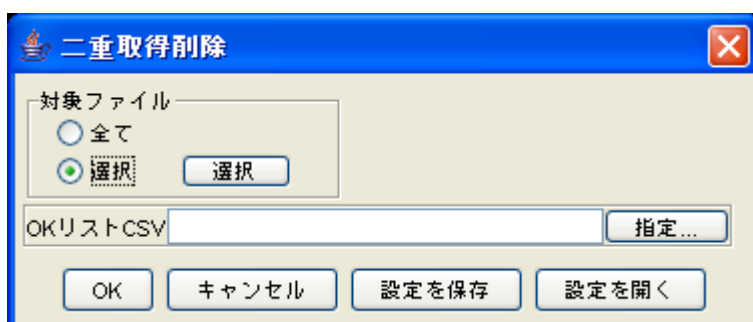
2. シェープファイル検査

メニュー[シェープファイル検査]でも等高線などデータ数が多すぎて、ひとつのシェープファイルにできない場合に対応しました。シェープファイル名の規則は上記と同じです。

3. 二重取得削除

新メニュー[一括処理]-[二重取得削除]を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

完全に重なっているシェープを削除します。同一シェープファイル内で、同じ図形形状かつ属性値がすべて同じシェープが複数あった場合、一個を残して他を削除します。同一レコード内に複数のパートがあって二重になっている場合と、異なるレコード間でパートが重なっている場合が対象です。



削除したシェープは[確認リスト]にリストアップします。

(1) 建築物の外周線.shp二重取得を削除
 (2) 建築物の外周線.shp二重取得を削除
 (3) 建築物の外周線.shp二重取得を削除

ガイド レポート チェックリスト1 チェックリスト2 確認リスト

同じ形状でも属性がひとつでも異なる場合は、削除しないで[チェックリスト]にリストアップします。

表示項目と項目数

<input checked="" type="radio"/> すべて	2
<input type="radio"/> OK以外	2
<input type="radio"/> OKのみ	0

OK

(1) 等高線.shp二重取得(属性が異なる)
 (2) 等高線.shp二重取得(属性が異なる)

OKリストCSV保存 全削除

ガイド レポート チェックリスト1 チェックリスト2 確認リスト